

授業科目 統合実習

【担当教員名】 塚本 康子、看護学科教員全員		対象学年	4	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	90
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	◎	◎	◎	◎
【概要・一般目標：GI0】 保健医療福祉チームの一員として、看護を統合的かつ継続的に展開し、自らの看護の専門性について考えるとともに、看護の実践能力を高める。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1・臨床現場に即した看護活動を体験する。 2・チームメンバーとして看護活動を経験し、メンバーの一員としての自らの役割と機能について説明できる。 3・多面的な看護活動体験を通して、看護管理者の役割と機能について説明できる。 4・多職種との協働のなかで、看護職としてのメンバーシップならびにリーダーシップについて説明できる。 5・看護実践を通して、看護の専門性について述べられる。					
回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員		
	1・オリエンテーション	1～5	実習目的・目標・実習方法など、担当：看護学科教員全員		
	2・各実習施設において実習する	1～4	複数の患者を受け持つ看護師に同行し、看護師の一連の看護実践に参加する。リーダー看護師・看護管理者の業務を見学する。多職種カンファレンスに参加する。ケースカンファレンスに参加する、担当：看護学科教員全員		
	3・カンファレンス、報告会の企画・運営と発表	1～5	実習報告会で報告し、学びを共有する。カンファレンス並びにレポートにおいて看護の専門性を述べる。、担当：看護学科教員全員		
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料		実習要項に詳細を掲載			
【評価方法】 実習評価表に基づき、実習状況、レポート、実習報告会の状況について総合的に評価を行う。		【履修上の留意点】 メンバー看護師、リーダー看護師、看護管理者に同行し、チーム医療の見学及び看護実践の実習です。 領域別実習とは実習形態が異なるため、実習の枠組みをしっかりと理解したうえで参加してください。			